

□ 発行/新潟県西蒲原郡西川町役場 □ 編集/総務課 □ 毎月10日・25日発行

冬ごもり



越後の冬は早い。角田山頂のま
つ黒い雲は「もうすぐ雪ですよ」
と、農家の人たちに知らせてくれ
る。

今日も畑のあちこちに、おばあ
ちゃんたちの「大根取り」の姿が
見つけられる。

若い人は、みんな出かせぎ
に……。留守をするおばあちゃん
たちは、「家の役に立たなくては」
と、毎日家事に一生懸命働いてい
る。

畑から力いっぱい引き抜かれた
大根は、きれいに洗われて軒下
つるされる。そして長い間寒い風
にさらされ、大きなおけにつけら
れる……。

寒さにめげず真心こめて作った
「たくわん」が、楽しい食卓に並
ぶ「コマが思いやられる。

高松宮杯 第31回 全日本中学英語弁論大会 山田さんの「私の祖母の 生き方」が優秀な成績を...



山田 智佳子さん

高松宮杯第三十一回全日本中学英語弁論大会(主催読売新聞社ほか)で、西川中学校三年、山田智佳子さんの作品「私の祖母の生き方」が、県大会で優勝し、百五十人が出場した全国大会でも北部日本地区予選を経て、決勝大会二十六人に入る優秀な成績を修めました。

要約

私の祖母は六十五才だが、働きて活力あふれる人である。私はいつも祖母の活動力や向上心に感心している。祖母は生け花、書道、編物など、たくさん趣味をもっている。この夏休みに、祖母を訪れた時、夜遅く、自分の満足のいくまで書道を練習している姿をたまたま見て、とても感動したことがあった。私自身も書道部に属し、なかなか思い通りの作品が書けず、悩んでいた時であったので、その時自分が怠けていたことを恥ずかしく感じ、何をやるにもベストを尽くすべきだと思った。そして祖母を模範としてやってみようと思った。私は家へもどって、思いを新たにしてみた。祖母の書く文字は、力強く、しかも繊細さがあり、格調も高いのだ。私はそれから一生懸命練習しているうちに、以前よりうまく書けるようになった。このように私はいつも祖母から何か新しいことを学ぶのである。私はこのような祖母を誇りに思っている。生き生きとした毎日を通すためには、何かはつきりとした目的を持つことが必要である。「意志のある所には、道が開ける」という諺があるように、困難にぶつかった時は、

前向きに挑戦し、それをのりこえていこう。

全国大会に出場して思ったこと

山田 智佳子

全国大会では各県代表一五一名が四つのブロックに分かれて、予選を行った。新潟県は北部日本地区に属したが、思いがけず決勝に進むことができた。決勝大会は読売ホールで開かれ二六名が出場した。私は「自分なりのスピーチを精いっぱいやる」と思って、最後の場にぞんだ。入賞はできなかったがベストを尽くしたと思うので悔いはない。その後帝國ホテルで、高松宮様や常陸宮様方が出席されて、歓迎レセプションが開かれた。そこで決勝大会出場者にメダルが与えられた時の感激は忘れられない。この大会にはコンテストの他にも一つ大きな目的があり、それは日本学生協会(JNSA)の主権による、全国の中学生の交流であった。三泊四日を東京で過ごしたが、毎晩交歓会があり、最後の日は共に東京見学をさせてもらった。今回のこの貴重な体験を、これからの生活に生かしていきたいと思っている。

よへやった山田さん

指導者 教諭 本間栄子

全国大会ともなると、皆、発音もきれいで、内容も豊富で素晴らしいものでした。特に決勝大会は、ランクのつけようがないくらい、どの生徒も見事でした。山田さんも堂々と落ちついて弁論し、素晴らしい出来栄でした。全国大会に出場するだけでも価値ある事で、まず下越地区大会で勝ち、県大会で三位までに入賞しなければならぬからです。それまでの努力は、なま

やさしいものではありません。必ずしも大部会の生徒がうまいというわけでもなく、ふだんの英語の勉強が大切なわけです。今後本校生徒の今一層の努力と第二の、第三の山田さんが育ってくれる事を願っております。

その時

校長 本間 泰

Where there's a will, there's a way. 力強い結びのスピーチ。激賞の拍手はやまない。お母さん、本間先生、私の三人は感激の涙が……。青少年は身近な人をモデルにして育つと痛感した。

年末・年始のゴミ 危険物収集のお知らせ

年末・年始のゴミ、危険物収集を次のとおり行います。ご迷惑ですが、休み期間中のゴミは、各家庭で保管ください。

臨時ゴミ収集日	
十二月二十九日(日)	平常業務
〃 三十日(月)	〃 〃 〃
〃 三十一日(月)	午前中収集
一月一日(祝)	〃 〃 〃
〃 二日(水)	〃 〃 〃
〃 三日(木)	〃 〃 〃
〃 四日(金)	〃 〃 〃
〃 五日(土)	〃 〃 〃
〃 六日(日)	〃 〃 〃
〃 七日(月)	〃 〃 〃
〃 八日(火)	〃 〃 〃
〃 九日(水)	〃 〃 〃
〃 十日(木)	〃 〃 〃
〃 十一日(金)	〃 〃 〃
〃 十二日(土)	〃 〃 〃
〃 十三日(日)	〃 〃 〃
〃 十四日(月)	〃 〃 〃
〃 十五日(火)	〃 〃 〃
〃 十六日(水)	〃 〃 〃

臨時危険物収集日

一月の危険物収集は、業務の都合により、年末に繰り上げて次のとおり行います。

地区	収集日
鑑別地区	十二月二十七日(木)
曾根地区	十二月二十八日(金)
町部	十二月二十九日(土)
升湯地区	十二月三十日(日)

定期のゴミ、危険物収集日は次のとおりです。
●ゴミ収集日(定期)

(祝日は収集を休みます)
収集日 収集地区
毎週 一、二、三、四番町、学校町、水道町、新栄町、矢島、千限町、藤見町、大正通、旗屋

曜日	収集日
毎週(月)	下川崎、中島、平野、積島、西上
毎週(火)	松崎、桑山、新川、押付、天竺堂、真田
毎週(水)	升湯地区全域
(日)曜日	〃 〃 〃
毎週(木)	〃 〃 〃
毎週(金)	〃 〃 〃
毎週(土)	〃 〃 〃
毎週(日)	〃 〃 〃

危険物収集日(定期)

日曜日、祭日は収集を休みますので収集日は順遅れとなります。

収集日	収集地区
毎月第一	鑑別農部地区(平野を除く)、平野、学校町、第一三(除く)
火曜日	新栄町
毎月第二	曾根農部地区(新川を除く)、平野、学校町、水道町、大正通、藤見町
水曜日	〃 〃 〃
毎月第一	一、二、三、四、五、六、七番町、一、二、三、千限町、朝日町
木曜日	〃 〃 〃
毎月第二	八、九番町、東町、新川、升湯地区
金曜日	〃 〃 〃

●大型危険物収集日(定期)
収集日 収集地区
毎月第一 鑑別農部地区(平野を除く)、新栄町、学校町、新川、升湯地区

曜日	収集日
毎月第一	〃 〃 〃
二木曜	〃 〃 〃
毎月第二	〃 〃 〃
二木曜	〃 〃 〃
毎月第一	〃 〃 〃
二木曜	〃 〃 〃

きまりを守って きれいな町に

●収集日でないときに、ゴミ、危険物を出さないでください。
●ゴミ集積所の周囲は、いつもきれいに。
●衛生センター休み
十二月二十九日(日)
〃 三十日(月)
〃 三十一日(月)
〃 一月一日(祝)
〃 二日(水)
〃 三日(木)

●尿のくみ取りは、必ず降雪前に行うようにし、早めに衛生社に依頼してください。
●し尿浄化槽は、積雪によるモーター故障、放流水路などの維持管理に注意してください。

国民年金の保険料は 税金の控除対象に なります。

ことし一年間に納めた国民年金の保険料は、サラリーマンの年末調整や自営業者などが確定申告をする時、その額がまるまる所得額から控除され、所得税が減額されます。
十二月は、年末調整の月ですから、該当者は、この手続きを忘れずにしてください。
昭和五十四年一月から十二月までが一月から十二月まで
① 定期保険料 五十四年一月から三月までは一カ月につき二、七三〇円、五十四年四月から十二月までは一カ月につき三、三〇〇円(定期保険料を一年間まるまる納めた場合は三七、八九〇円)
② 付加保険料 五十四年一月から十二月まで一カ月につき四〇〇円。(付加保険料を一年間まるまる納めた場合は四、八〇〇円)
※定期保険料と付加保険料をあわせて、一年間まるまる納めた人の場合は四二、六九〇円。
昭和五十四年一月から十二月まで

おわりと修正

前回の広報十一月二十五日号中で、五ページカメラレポート欄の益裁展に皿百鉢を四百鉢に。また、六ページ四段「ねんきん」の受け取り十一月中に「十一月」中に六十歳になる方は年金をの誤りでした。
おわびして訂正いたします。

正しい受診

医療費のムダを防ぐ

医師へ行くのが嫌いな人、また何かとついでに医師へ行く人といういろいろあります。乱診乱療はお互いにつつしまなければなりません。いつも具合が悪いのに売薬でおさえているのも危険です。医師にかかるか、あるいはこの程度なら医師へ行くほどでも...という判断は各人まぢまぢなわけですが、ムダのな

お医者さんにかかるときは

○医師へ行くときは必ず「どうしましたか」と聞かれます。これを問診といいますが問診は治療の指針となる大切なことですから、具体的に答えなければなりません。そのためには医師に行く前に、いつから、どんなとき、どこに、どんな異常が...を考えると、はっきり答えられるようにしておきましょう。
○経過が思わしくないと、すぐ医



者をかえる人がいますが、そのために検査や治療、薬剤などが重複して、かえって病状が悪化することがあり、また医療費のムダ使いにもなりかねません。
○往診や時間外診療は、医療機器や診療内容にも制限があり十分な診療が受けられない場合があります。やむを得ないとき以外は、つつしみたいものです。



言葉とは ふしぎな (生きもの)

匿名希望 H・T

寒くなってきましたと、火の色が恋しくなってきました夕暮れどきに窓の暗い部屋が多いとわびしいのを感じます。久しぶりの青空、日光浴をしながらペンを取りました。

私は、二十才の時にある日突然リユーマチにおかされ通院しながら働いていましたが、四年位前から仕事をやめて障害者として家で生活をしていました。時々職場の友人と電話で話をします。がんばって働いていたころの事がなつかしく思い出されます。

町のヘルパーさんのお世話にな

つて一年位になります。毎週月曜日に入浴に来て下さり、私のお話のパートナーになってくれます。親切で思いやりが有り、心のひろい方です。私が若いせいかな、車いすに乗っている姿を見ますと必ず「若いのにきどくに」と言われます。その言葉よりも、「車いすにのって動けるからいいですね」と言われた方がうれしい言葉に思えます。私は自分にあたえられたものは受けなければと思い、今を感謝しています。

ある本に「きれいな言葉は真珠に変わり、きたない言葉はへびやひき蛙に変わりますよ」というのを読んだ事があります。ある本には溫柔しき舌は生命の樹なり、性悪の舌は靈魂を傷ましむと書いてありました。あたたい思いやりのある言葉をうけると心がなごみ生きて行くのが楽しくなるのです。その人こそ、大きな愛の力を持っているように思えます。

言葉とはふしぎな(生きもの)だと思えます。

私を入浴させて下さるヘルパーさん、来年の三月で役場を退職するそうです。寂しい気持ちもしますがあと四ヶ月よろしくお願ひします。寒さにまげずがんばって下さい。

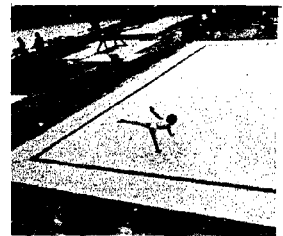
日頃の技を見事発揮

第四回新潟県体操競技選手権大会

新潟市体育館で、県体操競技選手権大会が去る十一月十八日、行われました。当町から体操クラブの小学生の部に先般八月十二日、吉田町総合体育館で夏季ジュニア体操選手権大会に、県大会出場権を獲得いたしました小野塚一昭、南山佳代子二名が出場。日頃の技を見事発揮し、次のような成績を得ました。



▲平均台に演技する島山選手



▲床運動に演技する小野塚選手

- ▽小学生女子個人総合 第四位 島山佳代子
- ▽小学生男子個人総合 第十位 小野塚一昭

さかん、野球熱

町民スポーツ愛好者待望のナイター施設が、年金積立金還元融資を受けて西川中学校グラウンドに

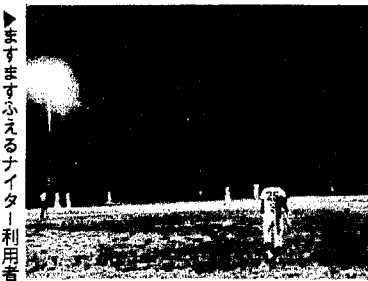
二つの大会上位入賞

西川排球クラブ

西川排球クラブは、去る十一月八日吉田町総合体育館で行われた第十一回吉田近郷バレーボール大会女子の部でチームの参加で、決勝戦で地元吉田クラブを破り優勝を、つづいて二十三日三桑市総合体育館で新総合体育館完成記念第八回三桑市近郷親善男女バレー

ボール大会が男子十五チーム女子十三チームの参加があり、男子の部で決勝戦で地元吉田クラブに敗れ二位、女子の部は三位でした。苦しい試合の連続でしたが、男女とも熱戦を展開しました。

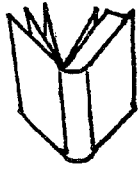
▽排球クラブ員募集▽
男女クラブ員を募集しています。練習日は月・水・金曜日です。なお、詳しいことは、六分 斎田忠正 電話二二九八番まで。



▲ますますふるふるナイター利用者

プラネタリユームの投映は毎月十日と二十日です。
(ただし、火・日曜及び祭日は休みです)
▽十二月十日の投映は
☆星占いです
☆公民館

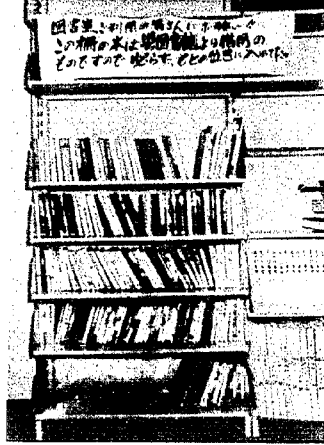
巡回図書のお知らせ



公民館では、このたび県立図書館巡回図書を入れ替えをいたしました。

図書目録は下記のとおりですので、読みたい本がありましたらお気軽にご利用下さい。
※目録は紙面の都合上、数回に分けて掲載します。

— 公民館図書室 —



「きまりを守って、たくさん本を読んでもらいたい。」

No.	著者名	発行社	No.	著者名	発行社
108	黒田	中央公論社	149	岡本	牧羊社
107	武田	新潮社	148	吉武	P.H.I.研究所
106	永南	中央公論社	147	城島	朝日新聞社
105	東洋	中央公論社	146	吉城	朝日新聞社
104	北杜	中央公論社	145	高島	朝日新聞社
103	文芸	中央公論社	144	高島	朝日新聞社
102	北杜	中央公論社	143	高島	朝日新聞社
101	白帆	中央公論社	142	高島	朝日新聞社
100	信長	中央公論社	141	高島	朝日新聞社
99	信長	中央公論社	140	高島	朝日新聞社
98	信長	中央公論社	139	高島	朝日新聞社
97	信長	中央公論社	138	高島	朝日新聞社
96	信長	中央公論社	137	高島	朝日新聞社
95	信長	中央公論社	136	高島	朝日新聞社
94	信長	中央公論社	135	高島	朝日新聞社
93	信長	中央公論社	134	高島	朝日新聞社
92	信長	中央公論社	133	高島	朝日新聞社
91	信長	中央公論社	132	高島	朝日新聞社
90	信長	中央公論社	131	高島	朝日新聞社
89	信長	中央公論社	130	高島	朝日新聞社
88	信長	中央公論社	129	高島	朝日新聞社
87	信長	中央公論社	128	高島	朝日新聞社
86	信長	中央公論社	127	高島	朝日新聞社
85	信長	中央公論社	126	高島	朝日新聞社
84	信長	中央公論社	125	高島	朝日新聞社
83	信長	中央公論社	124	高島	朝日新聞社
82	信長	中央公論社	123	高島	朝日新聞社
81	信長	中央公論社	122	高島	朝日新聞社
80	信長	中央公論社	121	高島	朝日新聞社
79	信長	中央公論社	120	高島	朝日新聞社
78	信長	中央公論社	119	高島	朝日新聞社
77	信長	中央公論社	118	高島	朝日新聞社
76	信長	中央公論社	117	高島	朝日新聞社
75	信長	中央公論社	116	高島	朝日新聞社
74	信長	中央公論社	115	高島	朝日新聞社
73	信長	中央公論社	114	高島	朝日新聞社
72	信長	中央公論社	113	高島	朝日新聞社
71	信長	中央公論社	112	高島	朝日新聞社
70	信長	中央公論社	111	高島	朝日新聞社
69	信長	中央公論社	110	高島	朝日新聞社
68	信長	中央公論社	109	高島	朝日新聞社

《わたしの作品》



升鴻小学校5年 久朗津久美子さん

四海の春

久朗津久美子

〔評〕

紙いっばいに力強くかけました。 明るい春のよろこびが感じられます。

指導者 佐藤喜一先生



敬老会に招待を 受けて… 高井熊雄

前年の敬老会の招待をうけて一日を楽しく過ごしたのも昨日のように感じられる。運よく又一年を生きて延びて、今日の部落婦人会の催しにあう日の出来た事うれしき何か一年の年輪の積み重ねがむしろ精神的には若返った思いである。世の中が開けてこの小さな部落にも集落センターと名のつく集会

場ができて何の気もなもなく若返って談笑のできる事の喜びである。今日は七十才以上の高齢者の入達をその集落センターに招待なお一層達者で長寿をして頂くための映画もあるとの事、気もそぞろに時刻の到来を待つ人々の参集する姿も見えたので家を出る。招待客十人との事であったが事情止むを得ず欠席された方もおられたが大分集つておられた。往時であればとても口にする事のできない茶菓、果物が山積されての接待である。保健婦さんの手で老人のための映画があり、終わって私達のために部落ご婦人方の手になり、又心のこもる料理がでる。酒、ジュース等至れりつくせりである。小林フミエ会長さんの挨拶にはじまり、昔語り等談笑のうちに酒宴も終わる

本日の招待に少々おくれるが来られるとの事であった老人クラブ会長が公務のためにお見えにならなかった事が残念であった。これから今日の花であるご婦人方の日頃の腕の披露である。昨年に続いて更にみがきのかかった手振り身振りのおどり、昔なら見る事のできなかった催しや部落内にご馳走を頂きながら終日楽しむ事のできる有難いご時世が喜ばれた。長生きをしてよかった、まだんく生きなければならぬが、張って生きようとする向上する生きがいを私達老人にあたえた事でしょう。更に花を添えた事は幸田タノさんの特別出演の歌とおどりであった。今日の行事が笑いと、どよめきの渦の中に終わつてお開きとなり厚くお礼を申し上げて家路についた。

スキー教室に多数の参加を!!

西川町スキークラブでは、スキー愛好者の親善と融和、そして技術指導と技術向上のため、三回のスキー教室を計画しました。

多数の参加をお待ちしています。

○スキー教室

- 第1回 1月20日(日)
第2回 1月27日(日)
第3回 2月3日(日)

○場所

3回とも池の平スキー場

○定員 50人

○申し込み先

齊川スポーツ店(事務局)

※ 詳しいことは、齊川スポーツ店へお問い合わせください。

12月の衛生行事

Table with 6 columns: 月日曜, 種目, 対象, 場所, 時間, 備考. Contains details for health events like '健康委員研修会' and '乳児産婦健康相談'.

山岸 ヨリ 74% 灰野 カウ 62% 泉井 藤平 65% 高橋 清次郎 69% 氏名 保津 日 保津 日 保津 日



あぐり

真島 一 真島 悠平 矢島 田子 明芳 田子 了秀 見帯 (相川) 幸子

土田 辰一 土田 正一 善光寺 (筒井) 良子 内藤 克滋 内藤 太蔵 二番町 (小林) 八重子 世帯主 部落



こぼろ

佐藤 要一 中山 恵 樋浦 夕紀 本間 麻子 樋浦 夕紀 本間 麻子 中山 恵 樋浦 夕紀



あめた

町民のうごき